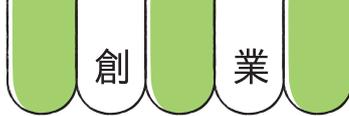


CASE 02 北佐久郡



株式会社 Selfish

事業内容

福祉タクシー、
キッチンカー他

地域課題への取り組み 新たな創造への提案により 地域を元気にしたい

企業 data

代表者 米村 匡人
所在地 北佐久郡立科町大字芦田1145番地2
従業員数 5名
連絡先 ☎0267-78-5740

Introduction

町長としてまちづくりに携わった4年間の経験と、その4年間では想いを形にすることができなかった、地域課題に改めて取り組むために一念発起。地域の若者とともに、新たな時代である令和元年7月に創設。現在は福祉タクシー、キッチンカーなどの事業に取り組んでいる。

支援をうけて。

代表取締役社長 米村 匡人 氏

ソーシャルビジネス創業支援金をきっかけに、長野県中小企業振興センターの皆さんとのお付き合いを通して助けていただけたという想いが正直なところである。事業が持続的に発展し、さらに新たな創造が生まれるように取り組んでまいるので、これからもご支援をお願いしたい。



企業の現状



当社は、高齢者や障がいをお持ちの方の外出支援としての福祉タクシー事業と、地域食材も活用した地域の元気印キッチンカー事業に取り組むため

に、資金が必要となることから、融資制度のみならず補助制度等の活用による資金確保策を考えていた。また、創業に向けて当社が考えていることだけでは不十分で、専門的な知識や各種支援策などのアドバイスを望んでいた。地域課題の解決に向けての事業を確実に進めていただくために、創業資金の準備のことや事業推進のために整理しておくべき事柄、そしてソーシャルビジネス創業支援金の要件などについて、情報交換を重ねながら共同で取り組むこととなった。



支援内容 (連携支援機関を含む)

創業する際、誰もが直面する設備資金と運営資金の準備・確保について、金融機関からの借入以外の方策がないかどうか情報収集した結果、ソーシャルビジネス創業支援金があることがわかり、当センターに相談を寄せられた。創業支援金事務局と連携して応募要件を説明し、書類一式を整える準備に入ってもらった。事業の社会性と事業継続性、地域における事業の必要性の3点について、認識を一致させることに相応の時間をかけた結果、審査委員会を通して事業採択となった。採択後の伴走支援では、キッチンカーに関わるレジのことや、メニュー開発等につ

いて悩んでいることがわかり、よろず支援拠点のコーディネーターに専門的な対応をお願いした。地域の課題解決の志を持つ事業者の取り組みに、当センターの総力で支援が出来たと考えている。



【福祉タクシー】



支援の結果・成果



【地域の元気印キッチンカー】

ソーシャルビジネス創業支援金の採択後、福祉タクシー事業用の車を手

し、12月から福祉タクシー業務を開始している。お客さまはまだ少数だが、今後は利用者確保に向けた取り組みにも力を入れ、誰もが地域で生き活きと暮らしていけるなど、地域の力になれるように努めていきたいと展望している。キッチンカーも12月から営業を始め、道の駅や商業施設の理解を得て、出店は順調に進みだしたようだ。出店先でのPRや商品開発も行い、親しみ感があり、また食べてみたいと思っていただけるような店づくりを目指している。